

沖縄復帰40周年ライブ

沖縄の心 平和の心を唄う

大工哲弘 in 和歌山

沖縄復帰40周年を記念して10月8日、和歌の浦アートキューブAで大工哲弘、「沖縄の心、平和の心を唄う」がひらかれ、約200人が沖縄の心に酔いしれた。

「月ぬ美しゃ」(つきぬかいしゃ)で唄いはじめた

大工哲弘さんは、沖縄県八重山諸島の石垣島出身。八重山地方に伝承されるさまざまな島唄を唄いこなし、沖縄県無形文化財保持者でもある。

オープニングにチャッチャラー、共演者に大嶋章さん(島太鼓)とともに、沖



平和を訴える大工哲弘さん

縄の現状を訴えた。

憲法9条を 順守しよう

なかでも「命どう宝」

(ぬちどうたから)は、95年の婦女暴行事件を発端に作った曲。みんなで力を合わせれば、基地は取り壊せる。口で平和、平和というが、今でも基地が存在し、憲法9条をふみにじって



大工哲弘さん(中央)とチャッチャラー

また、沖縄では「いちやりばちようで」という。出会ったら友という意味。今日もみなさんとお会い、友になった。一緒に平和を訴えてほしいと訴え、エイサーがはじまった。

和歌山の民謡が 沖縄で...

八重山地方では、古くから伝わる和歌山の民謡である串本節、熊野川筏節が唄われていた。大工さんは、和歌山の民謡とは知らずに、ずっと昔から唄っていた。遠い沖縄と和歌山がこんな昔からつながっていることがすばらしいと語った。

平和を願って

- 今後の日程
11/16 人権啓発シリーズ講座 第1回 (中央コミセン)
11/17~18 ふれあい人権フェスタ (ビッグホール) 中央福祉学校 (大阪)
11/19 保育所視察 (もとまち保育所)
11/20 第27回人権啓発研究集会 第3回現地実行委員会 (鷺の森別院)
11/27 執行委員会・県委員会 (同和企業センター)
11/28 湯浅支部差別事件報告集会 (湯浅町総合センター)
11/29 第2回県共闘会議拡大幹事会 (研修)
きんでん人権研修
11/20 紀北、新宮
11/27 和歌山営業所、同支店

各市町村交渉はじまる

沖縄では、でいごの花が咲けば台風が多いといわれている。また、ザ・ブームが歌う島唄は戦争のことを唄っている。戦後、アメリカに27年統治され、さらに基地を沖縄に押し付けている。「沖縄を返せ」という

歌の替え歌、「沖縄の輝き」で沖縄にたいする思いや輝く未来を願って唄った。最後に、平和が沖縄に訪れるよう、生き残った人たちとともにカチャーシーを踊って終わった。

労働局(10/4)

園部昌嗣・総務部長から「プライム事件」に関する情報安定所の相談員による情報漏えい事案について、同じ労働行政に従事するものとして二度とこのような問題が起きないようにこれまで以上に個人情報管理にとりくむ」とあいさつがあった。

また、就職促進相談員とハローワーク、隣保館、地方自治体との連携の強化を求めた。
プライム社不正取得事件をはじめ、横浜のハローワーク職員から個人情報売られていた事件など、それらを身元調査に悪用されることよって被害を受ける人がいるという背景と出身地や国籍などで判断する差別意識や社会的慣習が存在していることを認識するよう訴えた。

伊都振興局(10/2)

藤井静雄・紀北ブロック長から「探偵社や調査会社から依頼を受け、東京にあるプライム総合法律事務所による戸籍謄本などの不正取得があらかになつている」ことが説明された。また、藤本哲史・書記長は「東京のプライム事件については、和歌山県でも20件が取得されている。とくに結婚や身元調査で悪用されることが裁判記録から

東牟婁振興局(10/23)

戸籍謄抄本が不正取得された事件を重く受け止め、「本人通知制度」をすべての町村で実施することと、各市町村間での温度差をなくすことを強く要求した。

紀ノ川市(10/25)

中村慎司・市長から「差別が絶えない状況のなかで、対市交渉がおこなわれ、ご要望または日頃からの思いや願いというものは、す

でもあきらまかになつてい」と現状が報告された。さらに、潰瀧・振興局長から「昨年12月に県立体育館での差別事件が発生している。未だ統発する差別事件に対しては、重大な人権侵害であり、われわれは、差別は絶対許さないという厳しさをもちとともに、差別された怒りを正しくとらえ、差別の本質は何かをしつかり抑えながら、将来に向けての展望のある処置をしていかなければならない」と認識を新たにしている」とあいさつがあった。主に、橋本市の県立体育館でおきた差別事件や中高年層の就労問題について議論された。

不正に戸籍謄抄本がとられた際の本人通知制度について、紀の川市住民票の写し等の本人通知制度に関する要綱案をまとめ、13年度からの施行に向けて作成中であると回答された。また、紀の川市職員への同和研修の実施について協議した。最後に、那賀・古和田・西井阪支部の支部要求について協議した。

新宮市(10/19)

田岡実千年・市長は「同(3頁に続く)

支局からのお知らせ



お気軽にお電話を!

和歌山支局では、各支部でのとりくみを積極的に紹介していきたいと思えます。支部活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただければ、取材に走ります。もちろん、投稿記事も大歓迎! 写真を添えて支局までお送り下さい。(発送先) 〒640-0831 和歌山市神前405-3 部落解放同盟県連合会内 解放新聞和歌山支局宛